

11 創造力・企画力向上研修

【合同研修】

情報収集・アイデア発散～具体化のプロセスを体験し、企画提案につなげる！

目的	多様な視点からアイデアを案出する技法を学ぶとともに、前例にとらわれない斬新な施策を企画・策定する能力の向上を図る。			
内容	(1) 前例にとらわれず多様な視点からアイデアを生み出す創造的思考の概念を共有し、「幅広い視点」・「知識の量」・「考える力」の3つに焦点を絞り、身につけるべきことを理解する。 (2) アイデア発想のプロセスを共有し、様々な組合せの視点を活用して創造的な発想力を身につけるトレーニングを行う。 (3) 演習などを通じてアイデアを具現化して企画書としてまとめる方法を学ぶ。			
実施年月日	第1組：令和7年 7月 1日(火)～ 2日(水) 第2組：令和8年 1月15日(木)～16日(金)	定員	第1組 36名(市町村職員8名 県職員28名) 第2組 42名(市町村職員8名 県職員34名)	
対象者	(市町村) 採用2年目～係長等未満の職員 (県) 中堅キャリアアップ研修対象者で、受講を希望する職員			
実施場所	大分県自治人材育成センター			
推薦期限	令和7年5月30日(金)	《第5回》	経費内訳	内訳表1
指定ホテル	—		その他留意事項	—
研修講師 (プロフィール)	【一般社団法人日本経営協会 講師 佐々木 茂(ささき しげる)氏】 1960年生まれ 上智大学文学部社会学科卒業 大学卒業後、福武書店(現在のベネッセコーポレーション)入社、編集長等歴任。その後、家業の経営を経て、 1998年 独立 有限会社ジャンクション設立 2013年 株式会社に改組。現在に至る。 中小企業施策・マーケティングに関わる自治体・公的機関アドバイザー等を多数歴任 (独立行政法人 中小企業基盤整備機構 チーフアドバイザー)			
受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・情報整理と状況把握の方法等、様々な手法を学んだ。企画創造以外にも使える場面が多く、非常に勉強になった。 ・いろいろな演習があり、自分の得意、不得意がわかった。 ・自身が担当する業務に関係する内容の演習があり、同じ班の人達の意見を新鮮に感じた。 ・政策の実現にあたっては、さまざまな手法を用いることで、より適確なものとなり得ることを学ぶことができた。 ・情報収集から企画提案まで、様々な演習を通して「考える」というトレーニングを実施し、他の方の意見や考え方を交換し合う場は大変有意義で、幅広く学ぶことができた。 			
備考				

時間割									
	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
	8:50	20	30						15
1日目	受付	オリエンテーション	アイスブレイク、自己紹介 1. 問題を認識する	昼食		2. 情報探索と情報収集 3. 情報の整理からコンセプトへ			
2日目	受付		4. アイデアを出す 5. 具体化する	昼食		6. 目標を設定する 7. 総合演習 ふりかえり		閉講	
	8:45	15						15	
	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、予めご了承ください。